

【朝倉市】

朝倉市土木工事写真管理要領



令和8年8月 1 日～試行

令和9年4月 1 日～実施

朝倉市契約検査課

目 次

1.写真管理要項の目的	2
2.適用範囲	2
3.写真管理基準	2
3-1. 工事写真の分類	2
3-2.工事写真の撮影基準	3
3-2-(1).撮影頻度	3
3-2-(2).撮影方法	3
3-2-(3).写真の省略	3
3-2-(4).写真の加工	3
3-2-(5).写真の仕様	3
3-2-(6).写真撮影用黒板	4
3-2-(7).撮影の留意事項	4
3-2-(8).写真の編集	5
3-2-(9).工事写真の分類毎の留意点	5～7
4. 写真撮影箇所一覧表(例)	8～14

1.【写真管理要領の目的】

この要領は、写真管理基準に基づき工事記録写真の撮影方法及び整理等について、必要な事項を定め、受注者が工事の経過を適切に記録することを目的とする。

2.【適用範囲】

この要領は、朝倉市が発注する土木工事に適用する。

令和8年8月1日以降の契約より試行を行い、令和9年4月1日以降の契約より実施する。

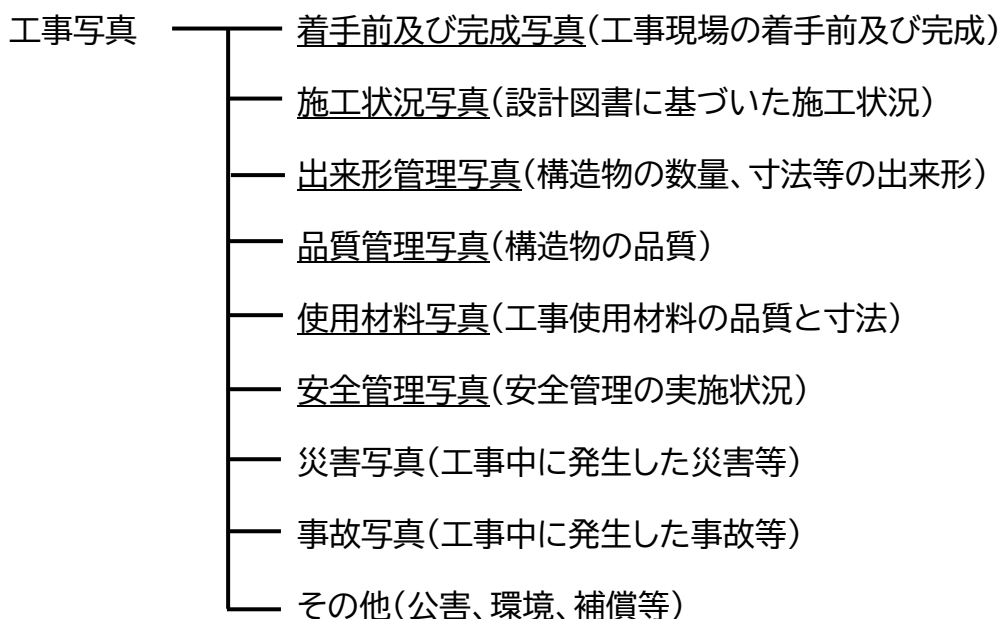
3.【写真管理基準】

本要領以外の写真管理基準は、福岡県県土整備部の「土木工事施工管理の手引き」等に準ずるものとする。 ※下水道・水道・農林関係は別途基準によるものとする。

◆工事写真は、工事全般についてその内容を把握できよう下図の分類によって撮影、整理し監督職員に提出しなければならない。

3-1(工事写真の分類)

工事写真は次のように分類する。



3-2(工事写真の撮影基準)

工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は「写真管理基準」に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写し込むものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

なお、黒板の判読が困難である場合は、余白に必要事項を記入する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、項目を指示した頻度で撮影する。

(3) 写真の省略

工事写真は次の場合に省略する。

- ① 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書で確認できる場合は、撮影を省略する。
- ② 監督員が臨場して段階確認した個所は、臨場時の状況写真は不要とする。

(4) 写真の加工

工事写真は写真の信憑性を考慮し、写真の加工は認めない。

(5) 写真等の仕様

- ① 工事写真はカラーとする。
- ② 有効画素数は黒板の文字が判読できることとする。
(100万～300万画素程度)

(6)写真撮影用黒板

黒板の記入内容は下図を標準とし、あらかじめ白色で記入しておく。

(主に出来形確認用)

工 事 名		
工 種		(構造図を記入する)
位 置		
設計寸法		
実測寸法		
立 会 者		

(その他用)

工 事 名			
工 種		位 置	
(撮影対象事項を記入する)			
立 会 者			

なお、電子黒板の使用にあたっては、の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」を参照とする。

(7) 撮影の留意事項

写真撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。

- ① 撮影項目、撮影頻度等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- ② 不可視となる出来形部分については、出来形寸法が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。

- ③ 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図(撮影位置図、平面図、凡例図、構造図等)を参考図として作成する。
- ④ 写真撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

(8)写真の編集

工事写真帳の編集

- ①工事写真帳は、A4版を基本とする。
- ②写真の編集順序は、工事規模、工事種別、工事量等によって多少異なるが、次の項目のとおり編集する。

- 1)表紙(工事名、工事個所、工期、施工者を明記)
- 2)着手前・完成写真(全ての工種)
- 3)月毎施工状況写真(工事着手から工事完成)
- 4)施工状況写真(工種、種別、細別、規格毎に施工順で編集)
- 5)出来形管理写真(工種、種別、細別、規格毎に施工順で編集)
- 6)品質管理写真(工種、材質、配合、試験毎に編集)
- 7)使用材料写真
- 8)安全管理写真(各標識類、保安施設、交通整理員、安全訓練等)
- 9)段階確認写真
- 10)その他(産業廃棄物処理、スクラップ、残土処理等)

※ 写真帳にはインデックスを付して管理項目を明示すると共に、写真帳内には必要に応じて、写真の説明用として構造図及び内容説明(要点のみ)を付しておく。

(9)工事写真の分類毎の留意点

(着手前及び完成写真)

- ① 工事目的物の全体的な状況を把握するもので、工事の着手前、完成の現地状況を撮影する。
- ② 完成写真は、工事完成後の写真を撮影するもので、着手前と同一構図となるよう撮影する。

- ③ 着手前写真は、現地着手前の状況を撮影するもので、目的物の完成状況をよく考えて、撮影位置、構図を決定する。
- ④ 全景が同一画面に入らない場合はつなぎ写真、パノラマ写真又は追い写真とする。
- ⑤ 施工箇所が離れていればその施工箇所ごとに撮影する。

(月毎施工状況写真)

- ① 工事全体の状況を月毎に撮影することで全体工程等を把握でき、工事の工種、種別毎に施工中の状況を撮影することで施工状況が確認できるものとする。また、施工箇所が離れていればその施工箇所ごとに撮影する。
- ② 着手前写真と同一構図で月毎の施工状況写真を撮影する。

(施工状況写真)

- ① 施工状況写真については、工種・種別・規格毎に代表箇所1箇所を施工順に撮影し、設計図書に従い適正に施工していることが確認できるようにする。また、施工箇所が離れていればその施工箇所ごとに撮影する。
- ② 各施工段階における施工機械の稼働状況、人力による施工状況、工事材料の使用状況、指定された工法に対する施工状況、部分的な段階完了状況を撮影するものであるが、その撮影の目的を十分理解し、目的に対応する写真撮影を行う。
- ③ 施工状況写真については、測点等を黒板に入れて、撮影目的物の位置を明瞭にする。

(出来形管理写真)

- ① 工種・種別・規格毎に写真管理基準の撮影頻度に従い撮影し、設計図書に従い適正に施工していることが確認できるようにする。また、施工箇所が離れていればその施工箇所ごとに撮影する。
- ② 不可視部分の出来形寸法を確認する写真は、被写体の映像及び目盛りを明確に判読できるように撮影する。
- ③ 測定尺及びピンポール等に対するカメラアングルに留意し、測定尺とカメラの位置が正面又は水平になるように撮影する。

- ④ 大きな構造物の寸法確認では、測定区間全体を撮影し、必要に応じて0点・測定箇所を明瞭に判読できるようにする。接写真の組み合わせとするとよい。
- ⑤ 不可視部分と可視(明視)部分の解釈については、部分的な工事の完成時は可視であっても、全工事が完成した場合不可視となる場合は、不可視部分と解釈して写真撮影を行う。

(品質管理写真)

- ① 品質管理の試験又は測定の目的を十分理解し、目的に対応する写真撮影を行わなければならない。
- ② 使用試験器具等に目盛がある場合は、写真で目盛が確認できるように撮影する。(全景写真とアップ写真を撮影する。)
- ③ 重要な品質管理項目については監督員が立会する。

(使用材料写真)

- ① 工事材料で使用後において、寸法、数量が確認できないものについては、現場搬入時に検収写真を撮影する。また使用後に空袋、空缶を撮影する。また、材料を梱包した箱等に規格や寸法等が印字されているものは、写真撮影する。JIS マーク表示品については、規格と JIS マークを撮影する。
- ② 検収写真は、寸法確認写真と数量確認写真及び品質確認写真に大別される。
対象材料の主なものは、鋼管杭、H形鋼、鋼矢板、コンクリート杭、二次製品、塗料、植生基材、肥料等がある。

(安全管理写真)

- ① 安全管理写真は、各種標識類設置状況、各種保安施設の設置状況、交通整理状況、安全訓練実施状況等を撮影する。また、設置又は配置状況が変わればその都度撮影する。
- ② 道路工事の場合は、夜間の保安施設設置状況を撮影する。
- ③ 工期を延長した場合は、変更後の工事標示板等の写真を撮影する。
- ④ 施工箇所が離れていればその施工箇所ごとに撮影する。

【写真帳の編集(例)】

区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
着手前 完成	着手前	全景又は代表部分 写真	着手前1回 (着手前)	同一場所から同一 方向で対比できる よう撮影する
	完成	全景又は代表部分 写真	施工完了後1回 (完成後)	
進捗状況	工事施工中	全景又は代表部分 の工事進捗	月1回 (月末に撮影)	着手前写真と同一 構図で撮影する
【施工状況】(暗渠工) 写真管理箇所(測点)毎に編集				
施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	舗装切断状況	規格毎 (代表箇所1箇所)	
		汚泥回収状況	//	回収車の車番が判 ること
		舗装剥取り状況	//	人力・機械別
		舗装ガラ積込状況	//	ダンプの車番が判 ること
		舗装剥取り完了	//	既設舗装の厚み検 尺
施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	掘削状況	//	人力・機械別
		積込状況	//	過積載に注意
		矢板打込み前検尺	//	矢板長の検尺
		矢板打込み状況	//	
		土留工完了	//	矢板及び支保工完 了を同時撮影
		掘削完了	//	全景
		基礎クラッシャーラ ン敷均し状況	//	

施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	基礎クラッシャーラ ン転圧状況	//	
		基礎クラッシャーラ ン転圧完了	//	全景
		基礎コンクリート型 枠設置完了	//	全景
		基礎コンクリート打 設状況	//	投入状況が判る写 真(Co規格を記入)
		基礎コンクリートバ イブレーター状況	//	バイブレーターが判 る写真
		基礎コンクリート打 設完了		全景
		基礎コンクリート養 生状況	//	養生マットの使用 状況が判る写真
		敷モルタル完了	//	
		横断暗渠布設状況	//	吊り込み状況等が 判る写真
		横断暗渠布設完了	//	横断暗渠敷設の全 景が判る写真
		埋戻し前検尺	//	各層の仕上り厚が 判る写真
		埋戻し・転圧状況	//	各層毎の写真 材料名を記入
		支保工撤去及び矢 板引抜状況	//	撤去・引抜時期に注 意
		埋戻し・転圧完了	//	GL からの下がり管 理が判る写真
		横断暗渠布設完了	//	埋戻し後の全景

【出来形】(暗渠工) 写真管理箇所(測点)毎に編集				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影項目	
出来形 写真	工事施工中 (各規格毎)	舗装剥取り完了	規格毎(120m又は 1施工箇所に1回))	既設舗装の厚み検 尺
		土留工完了	//	矢板、支保工を同時 撮影
		掘削完了	//	基面整正後 出来形検尺
		基礎クラッシャーラ ン完了	//	全景 出来形検尺
		基礎コンクリート完 了形	//	全景 出来形検尺
		敷モルタル完了	//	出来形検尺
		横断暗渠布設完了	//	全景 出来形検尺(延長 等)
		埋戻し完了	//	最終転圧完了 GL からの下がり管 理
【施工状況】(舗装工)				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	舗装切断状況	規格毎 (代表箇所1箇所)	
		汚泥回収状況	//	回収車の車番が判 ること
		舗装剥取り状況	//	人力・機械別
		舗装ガラ積込状況	//	ダンプの車番が判る こと

施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	舗装剥取り完了	//	全景
		路盤材敷均し状況	//	材料名を記入
		路盤材転圧状況	//	上層路盤 t=15cm以内 下層路盤 t=20cm以内
		路盤材転圧完了	//	全景
		プライムコート散布 状況	//	
		プライムコート散布 完了	//	全景
		タックコート塗布状 況	//	
		タックコート塗布完 了	//	全景
		表層材敷均し状況	//	As規格を記入
		表層材転圧状況	//	
		表層材転圧完了	//	全景
		【出来形】(舗装工)		
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
出来形 写真	工事施工中 (各規格毎)	舗装剥取り完了	規格毎 (管理基準による)	既設舗装厚の検尺
		路盤転圧完了	//	出来形検尺
		プライムコート散布 完了	//	全景

		タックコート塗布完了	〃	全景
		表層材転圧完了	〃	全景
		コア採取	〃	舗装コア採取 立会が必要
【施工状況】(区画線工)				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
施工状況 写真	工事施工中 (各規格毎)	路面清掃状況	種別毎(色・幅) (代表箇所1箇所)	
		区画線作図状況	〃	
		プライマー塗布状況	〃	
		区画線施工状況	〃	
		区画線完了	〃	全景
【出来形】(区画線工)				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
出来形 写真	工事施工中 (各規格毎)	区画線完了	種別毎(色・幅) (管理基準による)	テストピース採取

【品質管理】				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
品質管理	品質管理	各試験項目	各工種、材質、配合、 試験、毎に1回 (試験実施中)	品質管理基準に準 ずる
As 舗装	As 舗装	コア密度試験	規格毎 (管理基準による)	
路盤	路盤	現場密度試験	規格毎 (管理基準による)	
【使用材料】				
使用材料 写真	使用材料 (各材料毎)	形状・寸法 使用数量 保管状況	品目毎に 1 回 (使用前)	
		品質証明 (JIS マーク表示)	品目毎に 1 回 (使用前)	
		検収実施状況	品目毎に 1 回 (使用前)	
【安全管理】				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
安全管理 写真	工事施工中 (各個所毎)	各標識類の設置状 況	種類毎に1回 (設置後)	全景
安全管理	安全管理	各種保安施設の設 置状況	種類毎に1回 (設置後)	全景

		交通整理状況	各1回 (作業中)	昼夜別 箇所別
		安全訓練等の実施 状況	実施毎に1回 (実施中)	施工期間
【その他】(産業廃棄物)(スクラップ)(残土)				
区 分		写真管理項目		適 用
		撮影項目	撮影頻度	
施工状況 写真	工事施工中 (各種別毎)	積込状況	種類毎	・ダンプの車番が判 るように撮影 ・搬入時に処理場の 許可標示板を撮影 ・搬出時に空車状態 が判る写真を撮影 ・残土の場合は発注 者名表示板を撮影 ・仮置きの場合も同 上の写真が必要
		搬入状況	種類毎	
		処理完了	種類毎	